



議会だより そでがうら

市議会



No.201

12月定例会

令和7年2月1日

発行：千葉県袖ヶ浦市議会

議会のひろば

特集 座談会 「袖ヶ浦市防犯指導員協議会 と 市議会」



CONTENTS

- 2～3 座談会 みんなのひろば
- 4～5 こんなことが決まりました Pick up
- 6 議決結果、人事案件
- 7～11 8人が市政を問う 一般質問
- 11 環境・災害対策特別委員会の設置、アレワイサノサの参加
- 12 新たな広報委員紹介、3月定例会の予定

聞いて

伝える

みんなの
ひろば

袖ヶ浦市防犯指導員協議会 と 市議会

袖ヶ浦市防犯指導員協議会



ながしま あきこ
永島 明子さん
中富支部女性支部長

いけだ やえこ
池田 弥栄子さん
女性部長

せき みきお
関 三喜男さん
副会長・中富支部長

すぎつら よしゆき
杉浦 芳之さん
副会長・昭和支部長

まつもと とよこ
松本 豊子さん
会長

「袖ヶ浦市防犯指導員協議会」とは、各地区の自治会等から推薦された防犯指導員（任期・2年）で組織している協議会です。現在、市内では約90名の方が防犯指導員として活動しており、昭和・長浦・根形・平岡・中富の各支部において、地域で防犯に係る啓発活動やパトロールなどを行っています。

地域コミュニティのつながりで これからも安心して暮らせるまちに



日頃はどのような防犯活動を
をされているのですか？

◆協議会全体の活動としては、袖ヶ浦公園まつり、百目木公園まつり、地域福祉フェスタやイースタンリーグなどの行事の際に、防犯意識を高める啓発活動をしています。2ヶ月に一度の年金支給日には市内の金融機関やスーパーなどで活動を行っています。その他には、地域の状況に合わせて各支部で活動しています。

◆昭和支部では、隔週で地区全体、それ以外の時は各地区で青パト車によるパトロールを実施しています。自治会とのかかわりの中で、お祭りの警備にも参加します。

◆根形支部は、毎月1回全員で夜にパトロールをしています。ゆりの里で年2回啓発活動も行っています。

◆平岡支部では、週1回夜間に主に男性の指導員がパトロールをしています。また、地区住民会議と一緒に、子どもたちの登下校時のパトロールもします。平岡はパトロール車を自分たちで持っているので、地域は広いですが全体をパトロールするよう

心がけています。

◆中富支部は、毎週末に、3名1組のローテーションで防犯パトロールを夜間に行っています。地区住民会議にも所属していて、夏には子どもたちを集めてのデイキャンプ、公民館や東横田駅の花植え活動などのほか、夏休み、冬休みには子どもたちを見守る愛のパトロールにも参加しています。

※長浦支部でも、防犯パトロールや啓発活動を行っています。



最近の犯罪の特徴に
ついて教えてください

◆報道されているように、最近はSNSで募る闇バイトなど新しい形の犯罪が出てきています。市内でも強盗に入られそうになったとの話があり、他人ごとではありません。

◆振り返ると、私たちが活動を始めて5、6年たってから詐欺というものが始まりました。最初はハガキでしたが、そのうちオレオレ詐欺の電話に代わり、そして今は携帯のショートメールやSNS。時代とともに犯罪の形も変わっています。



市内各所で啓発に取り組んでいます!



◆若い人でも引つ掛かってしまうこともあります。突然の電話やメールから金融機関の暗証番号やカード情報などを教えてしまった事例もありました。

日頃から心がけている防犯対策はありますか?

◆やはり電話が来ると焦ってしまつので、日頃は電話に出ずに留守番電話にするように心がけています。
◆各家庭の玄関灯や門灯を消すという行為は、犯罪者にとっては「今から就寝します」という合図になってしまいます。電気代もひと月あたりペットボトル約1〜2本分ですむので、朝までつけてもらうことが防犯に効果的です。

これからも安心して暮らすことができるまちに

◆生まれ育ったところ、自分が住んでいるところで、みんなが安心して暮らすために、一生懸命やってくれていた先輩たちを見てきています。先輩と同じように、みんながいろいろな役割をもって仲良くやっていくなかで、コミュニティはできあがっていくのだと思います。
◆コミュニティという真ん中がちゃんとしていれば、そこにつく防犯指

導員や交通安全協会や民生委員やみんなが花みだりにつながって、それぞれに活躍できます。気軽に声をかけ合える日頃のつながりが、安心して暮らせるまちにつながるのではないのでしょうか。

議会だよりを読んだことはありますか?

◆ひと昔前だったら、議員さんが何をしているかわからなかったけれど、今はネットでも配信しているし、ずいぶん開かれた議会になっていますよね。

◆もう少し委員会の審議の情報を載せてもいいかもしれませんね。3つの委員会を、一つずつでも良いから詳しく取り上げてもらうとか。やうじゅ...

子どもたちをはじめ、みなさんの安全安心は、警察だけでなく、こうしたボランティアのみなさんのご尽力も大きな役割を果たしています。地域の身近なコミュニケーションが防犯の大きな力になると感じました。

(座談会担当：篠崎、鈴木)

お問い合わせ
袖ヶ浦市防犯指導員協議会
事務局 (市役所防災安全課内)
☎(62)3106
※電話番号のお掛け間違いにご注意ください。



こんなことが決まりました

今号では
この中から
3つを
Pick up!

12月定例会 会期 11/29~12/20 22日間

条例の制定.....	1件	規約の制定に関する協議...	3件
条例の一部改正.....	9件	諮問.....	1件
指定管理者の指定.....	2件	陳情.....	2件
契約の締結.....	1件	発議案.....	3件
令和6年度補正予算.....	6件		
人事案件.....	1件	合計	29件

Pick up
1

県から市への権限移譲に伴い、 開発行為等の許可基準を定めます

原案可決

都市計画法に基づく開発許可等の事務については、令和7年4月1日より県から袖ヶ浦市に権限移譲されます。

権限移譲に伴い、将来の人口減少への対応や、既存コミュニティの維持、良好な居住環境の形成等を図り、地域の実情に沿ったまちづくりを行うことを目的として、新たに「袖ヶ浦市都市計画法に基づく開発行為等の許可の基準に関する条例」が上程され、建設経済常任委員会・本会議での審議により、全員賛成で可決されました。

委員会での主な質疑

Q 建築後10年経過した分家住宅等は、第三者が居住するための用途変更を可能とすることだが、第三者の方はその後転売できるのか。

A 転売は可能だが、市街化調整区域における中古住宅であるので、営利目的での転売というのはそれほど多くはないと想定している。

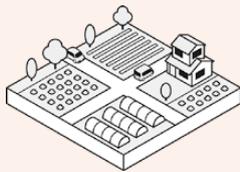
Q 条例制定の背景には、既存コミュニティの維持というのがあるが、新しく居住される方が地域コミュニティに参加していく仕組みは考えているか。

A 申請の許可時点では、自治会等への参加を条件とすることは難しい。

● 地域の実情に沿ったまちづくりを行うために（市条例による主な許可基準）

◆ 市街化調整区域における許可基準を新たに追加

- ・ 連たん制度を市長が指定する区域として継続
- ・ 規制緩和集落における自己用住宅の建築を可能とする
- ・ 分家住宅等に第三者が居住するための用途変更を可能とする（適法建築後10年経過が対象）



◆ 開発行為により整備する道路の幅員を6メートル以上に強化

◆ 公園等の設置を要する開発区域面積を1ヘクタール以上に緩和

※連たん…市街化区域縁辺部で一定の範囲内に建築物が立ち並んでいること

Pick up
2

陳情

選択的夫婦別姓制度の
法制化に向けた議論を
求める意見書の提出に
関する陳情

採択

選択的夫婦別姓・全国陳情アクション千葉の参加者より、選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を求めるために、国会等に対し意見書の提出を求める陳情が提出され、文教福祉常任委員会・本会議での審議により、賛成多数で採択されました。

また、陳情の採択を受けて、意見書の提出に関する発議案が提出され、賛成多数にて可決し国会等へ意見書を提出しました。



陳情の趣旨

- ・ 現行の民法では、婚姻時に夫婦のいずれか一方が姓を改めることと規定しており、必ず一方が改姓する必要がある。
- ・ 選択的夫婦別姓制度は、同姓を望むカップルは引き続き夫婦同姓で婚姻できる一方で、婚姻前の姓を互いに維持したいカップルは夫婦別姓を選べるようにするもの。
- ・ 多様性を認める社会、男女共同参画、基本的人権の尊重の観点から、世論の動向や最高裁の判断趣旨も踏まえた上で議論を進め、適切な法的選択肢を用意することは、国の責務である。

Pick up
3

陳情

訪問介護基本報酬の
引き上げと介護報酬再改定を
求める陳情



不採択

社会保障推進千葉県協議会より、訪問介護基本報酬の引き上げと介護報酬再改定を早急に行うために、国に対し意見書の提出を求める陳情が提出されましたが、文教福祉常任委員会・本会議での審議により、賛成少数で不採択となりました。



賛成討論
介護業界全体の
賃金の引き上げが必要

- ・ 市内事業所から「元々厳しい中で、基本報酬を落とされて余計厳しい、運営費に影響が出ている、抜本的に福祉分野の賃金が安い」など厳しい運営となっていると伺った。このままでは、介護保険料を払っていても、自宅で介護を受けることが制限される事態が起ころ。質疑の中で、サービス付き高齢者向け住宅と分けるべきなどの意見があったが、そもそも介護業界全体が低賃金、人手不足であり、全体の引き上げが必要であり本陳情に賛成する。
- ・ 訪問介護は、住み慣れた家で生活を続けたいという高齢者やその家族を支える重要なサービスであり、報酬引き下げにより現場は厳しい状況にある。市内の多くの高齢者にとって訪問介護の存続は暮らしの安全につながると考え賛成する。



反対討論
一律の引き上げよりも
訪問介護の
カテゴリー分けを

- ・ 一律に訪問介護基本報酬を引き上げるよりも先に訪問介護のカテゴリー分けを行うこと、また介護保険の国庫負担割合を増やし、介護保険料・利用料の軽減を図りながら、介護報酬の抜本的な引き上げを求めることこそ重要である。
- また、国において、訪問介護事業者に対する緊急の支援に関する法律案も閉会審議中であり、現段階で訪問介護報酬の引き上げと介護報酬再改定を求める意見書を国に提出することに賛同できないと考え反対する。
- ・ 地域の介護事業者の苦しい状況は理解できるが、基本報酬の引き上げは効率的に運営できる事業所も一律となることから、必要な事業所・地域などを適切に支援できる制度として見直しを進めるべきであると考え反対する。

令和6年12月定例会の議決結果

12月定例会において議案23件、諮問1件、陳情2件、発議案3件が審議されました。賛否が分かれた案件は下記のとおりです。

◆賛否が分かれた案件◆

○=賛成 ●=反対

議案等	議決結果	付託委員会	山本浩太郎	鈴木嵩人	小島仁美	高橋大志	田丸有輝子	渡辺あゆみ	佐藤博文	伊東章良	木村淑子	稲毛茂徳	湯浅榮	根本駿輔	山口進	在原直樹	小国勇 <small>(議長)</small>	緒方妙子	励波久子	佐藤麗子	笹生猛	榎本雅司	塚本幸子	篠崎典之		
特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	●	○	○	○	○	○	●	
地域包括支援センターの職員等に係る基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	可決	文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	●	○	○	○	○	○	○	●
選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を求める意見書の提出に関する陳情書	採択	文教	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
訪問介護基本報酬の引き上げと介護報酬再改定を求める陳情書	不採択	文教	○	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	○	●	●	●	○	○	○	
市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決	省略	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	●	○	○	○	○	○	○	●
選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を求める意見書	可決	省略	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○

◆議長は、地方自治法第116条の規定により、採決に加わりません。 ◆議案名中の『袖ヶ浦市』及び、『～について』は省略表示してあります。

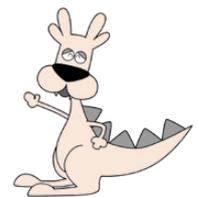
◆全会一致で原案可決・同意された議案等23件◆

詳細は袖ヶ浦市ホームページでご確認いただくか、
議会事務局にお問い合わせください。

袖ヶ浦市ホームページ <https://www.city.sodegaura.lg.jp/>
議会事務局 ☎0438(62)3450



▲議決結果はこちらから



教育委員会委員の任命

任期満了となった高野隆晃氏の再任が12月定例会において全員賛成で同意されました。



任期 **再任**
高野 隆晃氏
令和6年12月21日から
令和10年12月20日まで

人権擁護委員の推薦

前委員の任期満了に伴い二名の新任が9月定例会において全員賛成で同意されました。



任期 **新任**
間山 美智子氏
令和7年1月1日から
令和9年12月31日まで



任期 **新任**
積田 一重氏
令和7年1月1日から
令和9年12月31日まで



いな げ しげ のり
稲毛 茂徳 議員

清風会



質問項目

- 袖ヶ浦駅周辺道路の道路環境整備について
- R4年から開催している、そでがうらまつり～アレワイサノサ～の評価について
- 高齢者移動支援事業、高齢者タクシー料金助成事業費の利便性拡大について

Q 袖ヶ浦駅周辺道路の道路環境整備を進めないか

A 県や地域等と協調して危険箇所改修や交通安全・防犯対策に取り組む

- Q** 今井から袖ヶ浦駅入口までの歩道は段差などで危険、改修が必要では。
- A** 本路線の歩道部は、側溝蓋の老朽化による隙間や段差など、通行上危険な箇所を確認しています。県と情報共有し早期改修に向け調整します。
- Q** 奈良輪北通りの道路環境整備は
- A** 県道袖ヶ浦中島木更津線や奈良輪北通りの道路環境整備は
- Q** 奈良輪北通りの北側歩道は基準に基づき防犯灯を設置しています。幅置が必要では。
- A** 奈良輪北通りの北側歩道は基準に基づき防犯灯を設置しています。幅置が必要では。

- Q** そでがうらまつり～アレワイサノサ～の評価は
- A** 開催3年を終えての、本イベントの評価は。
- Q** 今年のは来場者延べ2万5千人、飲食店等98店舗と増加、認知度も高まり賑わいの創出や市が目指す将来の姿に寄与していると考えています。
- A** 今後は1会場での開催が望ましい

- Q** 高齢者タクシー料金の助成の利便性を拡大しないか
- A** 高齢者タクシー券を、チョイソコがうらでの利用を可能としないか。
- Q** チョイソコがうらの利用率向上に繋がる一方で、タクシー利用率の低下も懸念されます。既存の公共交通への影響を踏まえ慎重に調査・研究が必要では。
- A** 会場の選定は、まつりの定着性や会場へのアクセス等を考慮し、実行委員会の中で協議・決定します。

8人が 市政を 問う

一般質問

一般質問とは、

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、議員が市長などに考えを聞くものです。議員本人がQ&Aを要約し作成した原稿を質問者順に掲載しています。

未掲載の内容も含め、一般質問の様子をホームページで録画配信中ですのでご覧ください。会議録は2月下旬頃に掲載予定です。

各議員のQRコードから一般質問の映像が閲覧できます。会議録は市議会ホームページのほか、中央図書館、長浦おかのうえ図書館でも閲覧できます。

会議録はこちらから ▶

袖ヶ浦市議会

検索





きむら よしこ
木村 淑子 議員

公明党



質問項目

- 高齢者支援の充実、認知症の人と家族に寄り添った地域づくりについて
- 介護人材への支援について
- 若い世代への支援について



ゆ あさ さかえ
湯浅 榮 議員

清風会



質問項目

- 県道袖ヶ浦姉崎停車場線について
- 市内公園・緑地の管理について
- 防犯対策について

Q 介護支援専門員の更新研修費用の補助を検討しないか

A 介護支援専門員、主任介護支援専門員の更新研修費用の補助を検討

Q

認知症の方に対する適切な接し方を身に付けることが重要。ケア技法である「ユマニチュード」の周知を

Q

「チームオレンジ」の取組を進めます。認知症の方に対する適切な接し方を身に付けることが重要。ケア技法である「ユマニチュード」の周知を

A

情報をもとめた認知症ケアパスを配布。HPにも掲載。認知症の方の気持ちや行動、接し方等の情報を中心とする内容に見直し、4月より配布予定。認知症サポーター中心に

Q

認知症に関する知識及び認知症の方に関する理解を深める取組を強化するべき。市長の考えを伺う。

「新しい認知症観」の定着を

Q

介護認定申請から認定調査までに時間を要している。早く介護認定の

Q

介護支援専門員及び主任介護支援専門員の更新研修費用の補助を検討しています。合わせて、介護支援専門員証の有効期間が満了した方の、再研修費用の補助も検討しています。

A

介護支援専門員及び主任介護支援専門員の更新研修費用の補助を検討しています。合わせて、介護支援専門員証の有効期間が満了した方の、再研修費用の補助も検討しています。

Q

介護支援専門員（ケアマネジャー）は、5年ごとに更新研修を受ける必要があり大きな負担。更新研修費用の補助を検討しないか。

A

有効性など調査研究していきます。

介護人材への支援の取組は

若い世代への支援は

若い世代の家賃や引越の費用を補助する事業を検討しないか。

先進事例を調査研究し、実施について検討していきます。

奨学金返還支援を検討しないか。企業等へのアンケート調査を行い、意向等を確認しながら、調査研究を進めていきます。

奨学金返還支援を検討しないか。企業等へのアンケート調査を行い、意向等を確認しながら、調査研究を進めていきます。

奨学金返還支援を検討しないか。企業等へのアンケート調査を行い、意向等を確認しながら、調査研究を進めていきます。

Q 千葉県無電柱化推進計画に本路線を加えることを要望

A 現時点で計画への追加を要望することは困難であると考えています

Q

歩道のほぼ中央に建つ道路照明灯、電柱、消火栓を表示するポールの移設は。

A

道路照明灯については、歩行者の通行帯を確保する上では移設や電柱への設置が好ましいと考えています。

A

電柱につきましては、歩行者の通行帯確保に向け占有者に対し移設の依頼を行っていきます。消火栓のポールにつきましては、移設に関し検討していただけるよう早急に申し出

A

電柱につきましては、歩行者の通行帯確保に向け占有者に対し移設の依頼を行っていきます。消火栓のポールにつきましては、移設に関し検討していただけるよう早急に申し出

A

電柱につきましては、歩行者の通行帯確保に向け占有者に対し移設の依頼を行っていきます。消火栓のポールにつきましては、移設に関し検討していただけるよう早急に申し出

A

電柱につきましては、歩行者の通行帯確保に向け占有者に対し移設の依頼を行っていきます。消火栓のポールにつきましては、移設に関し検討していただけるよう早急に申し出

A

電柱につきましては、歩行者の通行帯確保に向け占有者に対し移設の依頼を行っていきます。消火栓のポールにつきましては、移設に関し検討していただけるよう早急に申し出

県道袖ヶ浦姉崎停車場線の安全と美観の向上を

Q

長浦駅南口の無電柱化整備計画は。本路線は計画の対象外ですが計画の見直しを検討される場合は、本線を含め、計画への位置づけについて県と協議していきます。

A

長浦駅南口の無電柱化整備計画は。本路線は計画の対象外ですが計画の見直しを検討される場合は、本線を含め、計画への位置づけについて県と協議していきます。

Q

法面側からせり出した樹木やつる、路側帯側の繁茂状態の対策は。

A

県に対する要望活動につきましては、毎年、県君津土木事務所にて開催される土木・都市計画事業調整会議において、市から県に対し位置図や現況写真を添付した書面にて状況の説明を行った上で要望を行って

A

県に対する要望活動につきましては、毎年、県君津土木事務所にて開催される土木・都市計画事業調整会議において、市から県に対し位置図や現況写真を添付した書面にて状況の説明を行った上で要望を行って

A

県に対する要望活動につきましては、毎年、県君津土木事務所にて開催される土木・都市計画事業調整会議において、市から県に対し位置図や現況写真を添付した書面にて状況の説明を行った上で要望を行って

A

県に対する要望活動につきましては、毎年、県君津土木事務所にて開催される土木・都市計画事業調整会議において、市から県に対し位置図や現況写真を添付した書面にて状況の説明を行った上で要望を行って

公園は市民の財産

公園の除草作業は、土の種類によって繁茂状態が異なり、除草作業が重荷で、今後除草作業の協力継続が難しいという自治会等があるようだが、市の考えは。

公園は市民の憩いの場であることから、市としましては、引き続き、ボランティア団体による除草、清掃作業のご協力を得られるよう、手当の見直しを含め、検討していきます。

公園は市民の憩いの場であることから、市としましては、引き続き、ボランティア団体による除草、清掃作業のご協力を得られるよう、手当の見直しを含め、検討していきます。

公園は市民の憩いの場であることから、市としましては、引き続き、ボランティア団体による除草、清掃作業のご協力を得られるよう、手当の見直しを含め、検討していきます。

公園は市民の憩いの場であることから、市としましては、引き続き、ボランティア団体による除草、清掃作業のご協力を得られるよう、手当の見直しを含め、検討していきます。

公園は市民の憩いの場であることから、市としましては、引き続き、ボランティア団体による除草、清掃作業のご協力を得られるよう、手当の見直しを含め、検討していきます。

結果を出すための対策を伺う。要介護認定調査員の出勤日数を増やすため補正予算を計上。来年度に向け調査員の体制を検討しています。

要介護認定調査員の出勤日数を増やすため補正予算を計上。来年度に向け調査員の体制を検討しています。

要介護認定調査員の出勤日数を増やすため補正予算を計上。来年度に向け調査員の体制を検討しています。

要介護認定調査員の出勤日数を増やすため補正予算を計上。来年度に向け調査員の体制を検討しています。

要介護認定調査員の出勤日数を増やすため補正予算を計上。来年度に向け調査員の体制を検討しています。

要介護認定調査員の出勤日数を増やすため補正予算を計上。来年度に向け調査員の体制を検討しています。

要介護認定調査員の出勤日数を増やすため補正予算を計上。来年度に向け調査員の体制を検討しています。

要介護認定調査員の出勤日数を増やすため補正予算を計上。来年度に向け調査員の体制を検討しています。

要介護認定調査員の出勤日数を増やすため補正予算を計上。来年度に向け調査員の体制を検討しています。



さ そう たけし
菅生 猛議員

創袖クラブ



質問項目

●選挙の公正性・透明性を確保するための選挙管理委員会の機能と責任について



さ とう ひろ ふみ
佐藤 博文議員

啓政会



質問項目

●袖ヶ浦市カーボンニュートラル推進の取組について
●新たな農業の担い手確保に向けた取組について

**Q 選挙における問題点3つを
検討事項としないか**

A 今後調査研究していきます

Q

衆議院の選挙が始まり「政治活動をしたら違反になるのか」という話が候補者間で広がった。この件につ

A

苦情件数は記録していませんが、ポスター掲示場や掲示板的設置場所に関する苦情が多数でした。

Q

選挙違反に関する対応状況は。選挙では、商業施設でのチラシ配布、学校給食献立表を活用しました。

A

投票率向上の為にやったことは。常時啓発ではポスターや標語募集、

選挙管理委員会の体制強化！

A

いて、選挙管理委員会の対応は。

Q

衆議院選挙中は政党やその他政治団体が行う政治活動について一定の制限が設けられるもので、個人による政治活動については制限されるものではないです。一般論として情報提供しましたが不足していたと認識しています。

Q

**公正な選挙のために
人員増強は必要**

A

人員体制は十分だったか。併任の事務局長1名と併任2名を含む事務局職員4名の合計5名です。

A

選挙管理委員会として、今後調査研究し、議論を重ねていきます。

Q

選挙が執行される際には併任辞令を発令し、適切に対応しています。我々は選挙違反をしたくない。また公正な選挙が執り行われると住民に伝わることで、そして「選挙は勝てばいい」という選挙をやらない。今回の選挙で感じた問題点が3つある。①選挙監視体制の強化、②人員等体制の強化、③法令遵守のための相談窓口、これをぜひ今後の検討事項として考えていかないか。

**Q カーボンニュートラル実現
に向けた今後の進め方は**

A 2030年度迄に2013年度比で
47%以上削減を目標としています

**袖ヶ浦市カーボンニュートラル
推進への取組について**

Q

2013年度に対して、現在の温室効果ガス削減状況について伺う。

A

2013年度から2018年度にかけて、約39万5千トン削減され、削減率は12.8%となっています。

Q

指定避難所である、全ての交流センター屋上に「PPAモデル」を活用し太陽光パネルを設置しないか伺う。

A

市の実行計画にて公共施設へのPPA方式を含めた再生可能エネルギー。

Q

カーボンニュートラル推進に向けて、今後市民と協力して取組んでいく考えについて伺う。

A

一人ひとりの行動が温室効果ガス排出量削減に大きな影響がある事を認識して、行動に繋がられるよう連携した取組を展開したいと思えます。

Q

**新たな農業の担い手確保に
向けた取組について**

A

新たに農業を始める方の中で、就農する上での課題について伺う。

A

農地の確保や、農業技術の習得、農業経営継続のための資金の調達等に課題があると捉えています。

Q

農業用機械が非常に高価になっていることから、離農して使わなくなった農業用機械の内、利用可能な物についてシェアリングを行わないか伺う。

A

新規営農開始に有効な手段と考えますが、経費や保管場所等に課題があるため調査研究していきます。

※PPA…施設の屋根や敷地を提供し、設置・修繕費用等が無料で太陽光発電設備を設置でき、使用分だけ電気料金を設置事業者を支払う仕組み。



と なみ ひさ こ 久子 議員

日本共産党
袖ヶ浦市議団



質問項目

- 義務教育費にかかる保護者負担の軽減と就学援助制度の拡充について
- 高齢者等支援について



わた なべ 渡辺あゆみ 議員

無会派の会



質問項目

- 自殺対策の取組について

Q ランドセルは各学校指定か

A 通学用かばんとしてランドセルは指定していません

Q

中学入学に必要な制服、体操服等購入に10万円はかかる。また、学校ごとに金額の差があること。就学援助制度は6万3千円と全く足りない

A

周知の方法等は、今後分かります。いよう検討していきます。

Q

義務教育の保護者負担は大軽減策と就学援助制度の拡充を

軽重で比較的安価なランドセル型ランリユックという物もある。ランドセルは指定でない旨を入学説明会で知らせるのは遅い。保育園や幼稚園を通じて早めの周知をしないか。

Q

富津市では、給食費の中学生の無

A

支給項目は市町村の判断で決定でき、近隣市も同様であり、現時点で拡大することは考えていません。

Q

就学援助のクラブ活動費、PTA会費、卒業アルバム代、オンライン学習通信費等国の支給項目となつて

いるが、本市が対象としない理由は、

A

状況をどのように考えているか。

各学校に対して制服にかかる保護者負担が過度にならないよう指導していきます。また就学援助の金額については、国の単価の同額を支出しており、増額は考えていません。

Q

終活支援相談窓口設置と高齢者等ごみ出し支援を

高齢者が亡くなり市で無縁墓地に埋葬する事案もあり、誰もが安心して最期を迎えられるよう終活サポート相談窓口を設置しないか。また高齢者等ごみ出し支援を実施しないか。

A

相談窓口は調査研究をします。ごみ出し支援は、ごみ処理の総合的な見直しの中で検討していきます。

Q 自殺リスクの把握の為、相談システムの全校導入を

A 導入スケジュール等について検討していきます

自殺対策の取組について

Q

30歳代までの、性別ごとの人口10万人当たりの自殺者数を伺う。

A

R元年から5年間の平均は、男性は20歳未満で全国平均約4、本市約13、20歳代で全国平均約24、本市約47、30歳代で全国平均約24、本市約28です。女性は20歳未満で全国平均約3、本市約3、20歳代で全国平均約13、本市約27、30歳代で全国平均約10、本市約15です。

Q

若者への具体的な対策は。

自殺予防週間や対策強化月間にS

Q

妊産婦に対する自殺対策は。

A

新生児訪問や産後ケア事業などの伴走型支援を通じ、妊娠出産期の不安を軽減し、ガウラパママ応援ギフト事業で経済支援と見守りを実施しています。

Q

1人1台端末での相談システムの活用は学校に登校している生徒だけでなく、欠席している生徒の状況把握も可能だが、全校導入の予定は。

A

実証運用を予定している平川中学

Q

学校生活の中で命の大切さや、将来にむけて困難を乗り越える力を学ぶ機会はあるのか。

A

命の安全教育として人権の尊重、心身の発達と健康、生命の尊さを学び、SOSの出し方教育で悩みの解消方法やストレス対処法を指導、スクールカウンセラーによる相談機会を提供しています。

環境・災害対策特別委員会を設置

(9名)

市内には臨海部に石油化学コンビナートが立地し、近年は自然災害が激甚化していることから、改選前に引き続き、環境・災害対策特別委員会が設置されました。

特別委員会では、工業地帯の環境・災害や、自然災害への対策強化についての調査・研究を行います。

環境・災害対策特別委員会

委員長	いとう	あきら
	伊東	章良
副委員長	えのもと	まさし
	榎本	雅司
委員	こじま	ひとみ
	小島	仁美
	たかはし	たいし
	高橋	大志
	きむら	よしこ
	木村	淑子
	ゆあさ	さかえ
	湯浅	榮
	さそう	たけし
	笹生	猛
	つかもと	さちこ
	塚本	幸子
	しのざき	のりゆき
	篠崎	典之



しのざきのりゆき
篠崎 典之 議員

日本共産党
袖ヶ浦市議団



質問項目

- 国民健康保険制度のあり方について
- 残土埋立等環境保全行政について
- スポーツ施設等公共施設の維持管理について

Q 国保繰入れ1億5千万円復活ならば15%引き上げは

A 引上げ率は2%程度との試算に
なろうかと考えます

- Q** 国保税は今年、平均15・46%値上げになった。一般会計からの法定外繰入れは違法でなく、ペナルティーもない。国県の圧力に屈せず来年度予算で復活し、引き下げないか。
- A** 法定外繰入れは、被保険者以外の市民負担を求め、公平性に欠け、解消をとの県下統一方針に従い、廃止しました。ペナルティーとは無関係に再び実施する考えはありません。
- Q** 「協会けんぽ」の約2倍もの国保税負担こそ不公平だ。法定外繰入れ1億5千万円を復活したら国保税はどのぐらい引下げできるか。

- Q** 今年度の引上げ率は2%程度になつたとの試算にしろつかと考えます。
- A** 「協会けんぽ」では、扶養家族が増えなくても保険料は増えない。18歳まで国保税均等割を免除しないか。
- A** 均等割軽減措置等しており、独自の18歳未満被保険者均等割除外は考えていませんが、子どもの均等割軽減措置は、全国市長会を通じ、国の責任で低所得世帯や子育て世帯軽減策拡充を要望しています。

- Q** 掘削調査と全面撤去、飲料水の井戸水の検査、健康調査を強く求めている。特に水質検査をしないか。
- A** 飲み水用井戸の水質検査は設置者が実施するものと認識しており、市での実施は考えていません。
- Q** 人工芝張り替え求め署名一千筆
- A** 総合運動場テニスコート人工芝は20年張り替えてないものもある。一千筆以上の署名も寄せられた。早急に張り替えはないか。
- A** 真摯に受け止め、計画の遅れを認識し、計画整備を進めたい考えです。

Q 林区不法堆積撤去・水質検査を

林区陳場台地元民は、不法堆積物を

そでがうらまつり ～アレワイサノサ～に 参加しました



市民の皆さんと一緒に踊り、まつりを盛り上げました

袖ヶ浦市議会では、昨年10月に開催された「そでがうらまつり～アレワイサノサ～」で市民の皆さんと一緒に袖ヶ浦音頭を踊った他、翌朝の清掃活動にも参加しました。

わかりやすく、親しみやすい議会だよりに



議会広報特別委員会

委員長 しのざき のりゆき 篠崎 典之
 副委員長 さそう たけし 笹生 猛
 委員 やまもと こうたろう 山本浩太郎
すずき しゅうと 鈴木 嵩人
こじま ひとみ 小島 仁美
いなげ しげのり 稲毛 茂徳
おがた たえこ 緒方 妙子

議員改選後、新たな委員7名で「議会だより」の編集・発行に取り組めます。

本会議・委員会での議案、請願・陳情の審査や一般質問など議会の内容をわかりやすく説明し、みなさんと議会との架け橋になれるよう、親しみのある広報を目指します。



議会事務局では引き続き議会だより『議会のひろば』に関するご意見・ご感想をお待ちしています。

議会事務局メールアドレス
 sode32@city.sodegaura.chiba.jp

「議会のひろば」より

本会議映像のインターネットライブ中継をしています。ご自宅などのパソコン、スマートフォン、タブレット端末などで本会議の映像がリアルタイムでご覧いただけます。ぜひ、ご覧ください。

併せて、議案資料等のホームページでの公開もしています。

(録画配信については、会議終了後約1週間で公開します)

傍聴時に音声機器の貸し出しをしますので、必要な方は議会事務局までお申し付けください。



録画配信は、議員名・会議日から選べます。「再生」を押すと映像が始まります。



袖ヶ浦市議会 映像

〒299-0292 袖ヶ浦市坂戸市場1-1
 TEL 0438-62-3450 FAX 0438-63-5130
 E-mail sode32@city.sodegaura.chiba.jp

【3月の定例会】

日	月	火	水	木	金	土
2/9	2/10	2/11 建国記念の日	2/12	2/13	2/14 本会議 10:00～	2/15
2/16	2/17	2/18	2/19	2/20 本会議 10:00～	2/21 一般質問受付	2/22
2/23 天皇誕生日	2/24 振替休日	2/25 議会運営委員会	2/26	2/27	2/28	3/1
2	3	4 総務企画 常任委員会	5 文教福祉 常任委員会	6 建設経済 常任委員会	7	8
9	10 本会議 (一般質問) 9:30～	11 本会議 (一般質問) 9:30～	12 本会議 (一般質問) 9:30～	13 本会議 (一般質問予備日)	14 予算審査 特別委員会	15
16	17 予算審査 特別委員会	18	19 予算審査 特別委員会	20 春分の日	21	22
23	24 本会議 10:00～	25	26	27	28	29

* 一般質問通告一覧表は2月25日(火)頃、ホームページに掲載する予定です。
 * 3月定例会の予定は、2月7日(金)に開催される議会運営委員会で正式決定されます。詳しくは議会事務局(0438-62-3450)へお問い合わせください。
 * 請願・陳情の受付は2月5日(水)までです。



「議会のひろば」は、環境にやさしい植物油インキを使用しています。見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。